

一

仏智不思議の誓願を

皇太子聖徳奉讃 愚禿親鸞作

聖徳王のめぐみにて

正定聚に帰入して

一 日本國歸命聖徳太子

補処の弥勒のごとくなり

佛法弘興ノ恩フカシ

有情救済ノ慈悲ヒロシ

二

救世観音大菩薩

奉讃不退ナラシメヨ

聖徳王と示現して

多多のごとくすてずして

十一 聖徳太子印度ニテハ

阿摩のごとくにそいたまう

勝鬘夫人トムマレシム

中夏晨旦ニアラワレテ

三

無始よりこのかたこの世まで

惠思禪師トマフシケリ

聖徳王のあわれみに

多多のごとくにそいたまい

七十二 聖徳太子ノ御名ヲハ

阿摩のごとくにおわします

八耳皇子トマウサシム

厩屋門ノ皇子トマワシケリ

皇太子聖徳奉讃 十一首

上宮太子トマフスナリ

けんちよう けんちよう
建長七歳 乙卯 十一月晦日書之

ぐどくしんらん
愚禿親鸞 八十三歳

① 吉祥感徴

表章功祚 哀受施草 敷佛樹下

大経

② 卑弥呼

『魏志倭人伝』等の中国の史書に記されている倭国の王(女王)

③ 十七条憲法

一 和やわわらからなるをもつて貴しとし、忤さかうること無きを宗むね

とせよ。人皆たむら党有り。

二 篤あつく三宝を敬さんぼうえ。三宝とは仏ほとけ・法のり・僧ほうしなり。

十 ……我わが必ず聖ひじりに非ひず。彼かれ必ず愚おろかに非ひず。共に是これ凡ただひと夫たならずのみ。

④ 福沢諭吉

「一国の独立は富国強兵による」―『文明論之概略』―

⑤ 清沢満之

「世界的統一的文化の原造者」―『教界時言』―